

株式会社ケイ・アンド・ディーの「SDGs宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、「77SDGs支援サービス」を通じて、株式会社ケイ・アンド・ディー（以下、「当社」といいます。）の「SDGs宣言書」の策定を支援いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業の「SDGs」への取組みを支援してまいります。

記

企業名	所在地	事業内容
株式会社ケイ・アンド・ディー （代表取締役 佐藤 千洋）	福島県いわき市平中神谷字下知内 59-4	製造業

（企業概要）

当社は1995年創業の製造業者であり、キーボード&ディスプレイの製造開発に携わり、多くのユーザーのマンマシンインターフェースの分野で信頼を頂きながら、独自のスクリーン印刷技術と製造技術分野で貢献してまいりました。

現在は、耐久性が高く、デザイン性に富んだメンブレンスイッチ等の設計から製造までを一貫して行っており、多品種少量への要望、短納期化への対応、ユニット化のご相談など、幅広い業種のお客様とお取引を頂いております。

ものづくり企業として、製品の安定供給や雇用を通じた地域貢献はもとより、地球環境への配慮などSDGsの取り組みを通して、持続可能な地域社会の実現に貢献していきます。

注. 当社の「SDGs宣言書」については、別紙のとおりです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。





SDGs宣言書

株式会社ケイ・アンド・ディー
2022年4月28日



当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取り組みの内容	関連が強い SDGsゴール
製品 サービス	<u>環境配慮製品</u> <u>社会課題解決への貢献</u>	環境への配慮および社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めています。 - 当社メンブレンスイッチは、通常のスイッチと比較し、動作寿命100万回と長期利用が可能であり、部品構成が少なく、ネジやプラスチックの削減にも貢献しています - 当社製品は、医療機器やAEDなどの医療用機器に使用され、医療の課題解決に貢献しています	 
環境	<u>温室効果ガスの削減</u> <u>3Rの推進</u>	環境に配慮した職場環境づくりや事業活動を行い、省エネ・廃棄物削減への取り組みを行います。 - 事務所・工場内へのLED照明の導入 - 商品納入時の梱包資材を発送時に再利用 - 営業車にハイブリッド車を導入 - グリーン電力の利用	   
人権・労働	<u>メンタルヘルス</u> <u>ダイバーシティ経営の促進</u>	「女性の積極的な雇用促進」、「仕事と介護・育児を両立できる社内体制づくり」等、誰もが活躍できる労働環境の整備を図り、ダイバーシティ経営を目指しています。 - 従業員に対するストレスチェックの実施 - 産前産後休暇・育児休暇・介護休暇等の取得に向けた各種社内規定・規則の整備 - 女性社員の積極採用	  
コミュニケーション	<u>情報開示</u>	SDGsの達成に向けた自社の取り組みを積極的に公表し、持続可能な企業を目指します。 ホームページなどによる情報開示の強化	

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

